



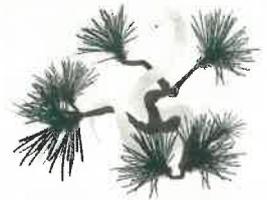
館報 ひびき

題字 山田翠香
発行・編集 上下公民館 館長 居神 友久

新年明けまして

おめでとうございます

今年が皆様にとって良い年でありますように
元気で活動できますように



令和6年度 版画教室作品展は、1階ロビーで開催しています。



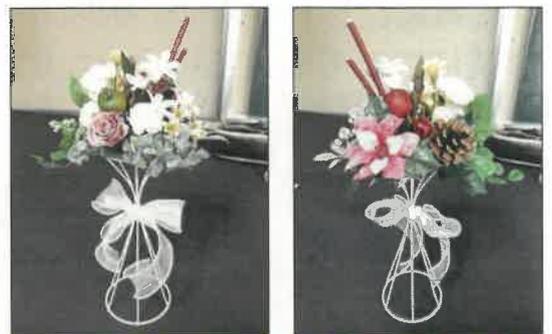
上下公民館主催

★12月7日（土）に「リース作り教室」を開催しました。

講師 柴原 克恵さん

テーマ「オシャレなテーブルリース」

ブリザーブドのバラの花2輪をメインに置いて、ドライフラワーや造花で飾りました。裏側はリバーシブルで、濃いピンクの花をメインにしたクリスマスバージョンでした。表側は普段使いで、裏側はクリスマスにと使い分けが出来ます。



★12月12日（木）に「フラワーアレンジ教室」を開催しました。

講師 曾根 民子さん

正月花らしく竹と松を使って、真赤なアンセリウム2本をメインにツブキ、ミスカンサスを添えました。後ろは、発泡スチロールの板に窓を開けて、色の和紙を貼り付け、太い筆を使って墨で描きました。

参加者は皆、毎年正月に飾る花を生けるのを楽しみにされています。



☆12月14日（土）に「こんにゃく作り教室」を開催しました。

講師 上山 真知子さん

1人の子どもを含む12人が参加して、こんにゃく作りに挑戦しました。一玉が1kg近くあるこんにゃく芋を2つ使って、一から作りました。柔らかくて美味しいこんにゃくが完成しました。



☆12月20日（金）に「老人大学」を開催しました。

「歌って、奏でて、～笑って、みんなで音楽療法体験～」皆で輪になって、ボール回しで脳と手を使い軽い運動をし、音の違うハンドベルをそれぞれ2個ずつ持って、音楽に合わせて自分のパートの所で音を出して合奏しました。

最後は江草さんのサクソと野路さんのピアノ演奏で、心が癒されました。受講者に人気で楽しみにされています。



☆1月5日（土）平和で応援 いっしょに考えよう上下の未来

Uターンを促進する会が主催した公演で、上下高校出身の歌玲子さんの「『きつと きこえるよ』被爆樹木のお話」に合わせて、同級生の小谷ちず子さんとPカンパニーの皆さんによるダンスから始まりました。続く被爆体験伝承者、歌さんの「切明千枝子さんの被爆体験」の講話は、あまりにも悲惨な体験談で会場のみんな涙しました。続いて小谷さんたちのダンス「『い・の・ち』原爆投下から怒りと悲しみ」がありました。次に「『流』明日への希望」のダンスでは折り鶴が舞いました。200人を超える来場者のみなさんは、感動と共に平和について考え、上下の未来、病院や上下高校の存続について考える機会となりました。



「流」



「Pカンパニーのダンサーのみなさん」

上下俳句会（一月）

しじま

裏山の斜面一面寒椿	寒月やことなきことを佳きことと	灯火なきポツンと一軒冬ざれし	初釜に着物姿を送り出す	来年もよろしく頼み牡蠣を喰う	雪しんしん静寂の中の朝寝かな
荒木棕櫚	山口未知子	伊達陽風	岡田三桂	久保翠邦	藤井逸馬